

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年4回訓練(消火訓練・通報訓練・避難訓練・総合避難訓練)を行っているが、一度も参加したことのない職員がおり、緊急時に対応が出来ない可能性がある。	防災訓練に職員全員が1度は参加する。	研修受講表を作成し参加者を管理する。参加していない職員が参加できるように、できるだけ訓練日に勤務を組むようにする。	12ヶ月
2	35	夜間の避難訓練が実施していない。	夜間、火災を想定した避難訓練を実施する。	利用者の生活に影響の無いように、時間帯を考えて行う。安全に訓練が行えるよう、当日避難誘導を行う職員には、事前説明をし、予めシミュレーションをしておく。当日は、体調不良者以外は全員避難誘導を行う。	6ヶ月
3	52	バリアフリーになっているデッキがあるが上手く活用されていない。	利用者と共に活動できるよう、生活に密着内容で活用をする。	ベンチを置き、日向ぼっこなどでくつろげる環境を作る。また、洗濯物の竿を設置し、利用者と一緒に洗濯物を干したりして、活動を行う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。